



ASAHIGAWA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2500 No.3 GROUP
Established on October 26th.1934 RI No.3744

国際ロータリー第2500地区 第3分区

旭川ロータリークラブ 会報

第3631回例会 Vol.77 No.32 2026(令和8)年4月18日(土)

プログラム

RI第2500地区第3分区 INTERCITY MEETING (振替例会)

メニュー

- ・新玉ねぎのムース 雲丹風味 コンソメジュレ添え ・お造り(鮪・鯛・平目) ・海の幸のポシェ ブイヤベース仕立て
- ・柚子香道明寺蒸し 鶯餡仕立て ・十勝牛 特撰サーロインのロースト ポワブルソース ポレンタと根菜のグラチネ
- ・白子御飯 ・北海道産マスカルポーネチーズムース 苺のソースを添えて

環境月間

出席報告

第3630回例会

4月10日

会 員	97名
出 席	55名
出 席 率	56.70%

RIテーマ

会長 フランチェスコ・アレツツォ

“よいことのために手を取りあおう”

4月24日(金) 第3632回例会プログラム

ゲストスピーチ (株)北海道ポットラック 代表取締役社長 前田あやの 氏

これからの予定

5月1日(金) 休会(ゴールデンウィーク)

5月8日(金) 観桜例会(夜間)

5月15日(金) 職場訪問 旭山動物園

4月10日(金) 第3630回例会の記録

開 会 宣 言 富川泰志 会場副監督
四つのテスト唱和 飯野健一 会員
ロータリーソング斉唱 我等の生業

点 鐘 会長 12:30

- 会 長 濱岡雄史 ●編 集 会報委員会 ●委員長 大蔵真美 ●担 当 西口正士・佐藤弘康
- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 ●事務局 五十嵐友紀子
- 例会場 星野リゾート OMO7 旭川 〒070-0036 旭川市6条通9丁目 TEL(0166)29-2777 FAX 24-2114
- 事務局 道北経済センタービル 2F 〒070-0043 旭川市常盤通1丁目 TEL(0166)25-1551 FAX 23-3398
- ホームページ <http://www.asahigawarc.org/> ●Facebook [facebook.com/asahigawaRC/](https://www.facebook.com/asahigawaRC/)



facebook

会長挨拶：濱岡雄史

皆さま、こんにちは、例会にご出席いただき、ありがとうございます。

本日のゲストスピーチは一般社団法人北海道麻振興会副代表理事川江修さまです。スピーチを楽しみにしております。

本日は、先週初めにご提案いたしました入会金に関する旭川ロータリークラブ細則改正のための臨時総会です。さっそく臨時総会に入りたいと思います。

まず、クラブ細則の規定に従い議長は会長である私が務めます。本日の出席会員数は60名ですので、定足数に達していますことをご報告いたします。

冒頭に申し上げました通り、3月31日クラブ細則第6条の会費第1節に規定しております、入会金につきまして、名称を入会負担金と改め、すべての入会者にご負担いただくように改めるものです。

以上、この提案のとおり、クラブ細則6条第1節の改正をしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

ご承認いただけましたので、新年度の7月1日より施行いたします。

それでは、以上を持ちまして、臨時総会を終了いたします。

それではお食事にいたします。

委員会報告

小滝 次年度地区幹事より

4月11日・12日のご協力のお願ひ。
2027年国際大会開催地をドバイからバルセロナに変更のお知らせ。

メークアップ

4月4日(土)～4月10日(金)迄 敬称略

〔4月4日(土) 地区米山委員会へ〕

小滝達也

〔4月5日(日) 地区米山委員会へ〕

小滝達也

〔4月7日(火) 旭川西へ〕

新田 守

ニコニコボックス

石崎克彦 君

誕生日に素敵なプレゼント、ありがとうございました。

飯野健一 君

誕生日プレゼントありがとうございます。毎日大切にに使わせていただいています！

前田昌己 君

4月3日の誕生日当日素敵なプレゼントをいただきました。ありがとうございました。イイ1年となりそうな予感がします。

嵯城俊明 君

3月には妻への誕生日プレゼントを頂戴し、誠にありがとうございました。

また、旭川薬剤師会主催の市民公開講座につきまして、後援名義を賜りましたこと、重ねて御礼申し上げます。本講座は10月17日(土)15時より、アートホテル旭川にて開催いたします。ぜひ多くのロータリアンの皆様にご来場いただければ幸甚に存じます。

プログラム

ゲストスピーチ 「北海道ヘンプの夜明け」

一般社団法人北海道麻振興会

副代表理事 川江 修 氏



私は10年ほど、ヘンプに関する活動を行っておりますが、今まで表立って活動することはありませんでした。大勢の前でヘンプについてお話しするのは初めてです。今日は思い切って引き受けました。

今日の私の発表の目的ですが、皆様にヘンプについて興味を持っていただき、私の所属する北海道麻振興会を知っていただき、あわよくば一緒に

活動したいと思っていただければ嬉しく思います。

まず、ヘンプとは何かと申しますと、日本語では産業用の大麻といいます。「大麻」と聞いて、怪しいと思われた方もいらっしゃるかもしれませんが、その反応は正しいと思います。薬物乱用に対する教育がしっかりと行われている日本人の高い倫理観のたまものです。

大麻と聞いて危ないと感じてしまうのは、大麻の「麻」の字と麻薬の「麻」の字が同じため、麻薬の代表のようなイメージを持ってしまうからだと思います。しかし、もともと「麻薬」には「麻」の字が使われていました、常用漢字ではないので、麻の字に置き換えられました。したがって、大麻の麻と麻薬の麻は違うものです。

産業用大麻は麻薬成分である精神作用成分のTHCが極めて低い品種の大麻で、含有率は0.3%未満です。仮にマリファナのように使用しても、まったく精神作用が生じません。ちなみにマリファナは30%以上あります。

さて、マリファナは軽いドラッグで依存性もなく安全だと聞いたことがある方もいらっしゃると思います。しかしこれは、ヒッピーの頃の話で、当時のマリファナはTHCが3%程度しかありませんでした。マリファナ解放論者はこのことを隠して、マリファナは安全などというので気を付けてください。

さて、産業用大麻は、茎の部分は繊維として神事や衣類に用いられ、また、ヘンプクリートなどの建材などにも使われます。また、種子は、食品やオイルの材料として使われます。様々な形態で利用される産業用大麻は、安全で有益な植物であると伝えたいと思います。

現在の日本での大麻栽培者ですが、令和3年末の時点で栃木県に集中しており、そのほかの県では多くて3名、ほとんどの県は0名で、北海道も0名です。栽培の目的は、伝統文化の継承に限られており、細々と栽培されていました。栽培面積も近年は一桁haで推移し、令和2年には7haしかありません。

私たちは、有益な植物の産業用大麻を北海道に普及したいと思い、10年活動しています。私が所属する北海道麻振興会ですが、令和7年11月25日にできました。代表理事は元道議の加藤礼一です。そして、先ほど北海道の大麻栽培者は0といいましたが、今年北海道麻振興会は第一種大

麻草採取栽培者免許を取得しました。今年から栽培を開始いたします。道議会議員、町議、町長が主要な振興会メンバーになります。行政や道民からの信頼を得られるようなこのようなメンバーで構成いたしました。怪しい団体ではないことがお判りいただけたと思います。

さて、ここからは、産業用大麻をただ大麻と呼びたいと思います。ここでいう大麻は、麻薬成分が含まれていない大麻です。日本では、縄文時代の遺跡から出土するくらい、古くから大麻が衣類や漁網として利用されていました。また、奈良時代のころからは、神社の注連縄などの神具に利用されたり、朝廷への貢納品として扱われたりしてきました。さらに、江戸時代からは、天皇の即位の礼で用いるアラタエとしても利用されました。さらに時代が進み戦前には4900haまで栽培地が増え、ロープや帆布に利用されましたが、戦後大麻取締法により栽培地は激減してしまいました。しかし、令和6年に法律が改正され、産業向けの大麻草の栽培が可能になりました。

さて、大麻は様々な利用方法がありますが、まずは神事での利用についてお話いたします。神事では大麻を加工した精麻が利用されます。精麻は大麻の茎から作られます。全長は3m以上にもなります。茎の断面の白色の部分が木質の芯になっており、精麻は周りの表皮の部分を加工して作ります。芯から表皮を剥がして加工を加えると精麻になります。ちなみにマリファナ採取用の大麻とは、まったく違うものになります。

神事で精麻は大幣などとして、清浄の象徴であり神道の根幹として利用されます。神道には絶対に欠かせないものなのです。しかし、日本で大麻栽培が激減してしまい、十分な量の精麻が得られなくなってしまったため、違う材料で代替されておりました。日本では精麻が全く足りていません。ほとんどは栃木県で作られています。まだ需要が供給を大きく上回っており非常に高価です。欲しくても購入できない状況が続いており、しかたなく中国産を使っている神社も多いです。

そこで、私は地元で育てた大麻から作った精麻を奉納したいと考えて活動しています。大麻の茎をゆでてから乾燥させ、その後発酵させ、芯から表皮を剥がして、機械で表皮の余分な部分を削り取ることで精麻が作られます。この機械が門外不出のようで、北海道でも同等の機械を開発したい

理 事 会 報 告

と考えています。

精麻以外の大麻の利用についてですが、無印良品では大麻製（リネン）の衣類が販売されています。芯を石灰で固めたヘンプクリートと呼ばれる建材もあり、ブロック状に加工して積み上げる方法や、型に流し込んで固める方法で建物を作ります。また、繊維を天然由来の接着剤で固めた床材は、繊維を利用した断熱材もあります。自動車のプラスチックの代替として利用されるヘンププラスチックもあります。繊維を不織布に加工して樹脂で固めることで部品を作ります。

家具としての利用ですが、繊維を編んで布にしたり、繊維を固めて木材の代わりに使います。食品としても利用されており、七味唐辛子には大麻の種が入っています。また、種の皮をむいたり、粉末にするなどして食品として利用されます。さらに、医療用に難治性のてんかんの薬としても利用されます。

私たちのこれからの活動ですが、栽培面積を増やしていきたいと考えています。現在は人目につかない場所でなければ栽培できませんが、理解が進めば、一般的な圃場で大規模栽培が可能になります。ちなみに、栃木では、通学路などで問題なく栽培されており、地域に大麻が溶け込んでいます。麻薬成分がないことを県民が理解しているので、誰も盗んだりしないそうです。

次に、北海道産の麻を作り、地元の神社に奉納したいと考えています。また、大麻製品の開発も進めて、大麻産業の発展を図ります。さらに、大麻栽培の一番の問題点は種の確保ですが、北海道では自生大麻が多いため、露地栽培では交雑の恐れがあります。そこで、廃校などを利用した屋内栽培による種子の確保を考えています。さらに、北海道に最適な新品種も育種したいと考えています。

もし、北海道麻振興会の活動に興味を持っていただいたり、栽培してみたいと思っていた方、何か疑問を持った方がいれば、hokkaido@asa.legalにメールを頂ければ幸いです。ご清聴ありがとうございました。

点鐘 会長 13:30

第14回 理事会 4月3日(金) 出席10名 欠席2名

協議事項

- ・5月例会プログラム（案）について
関山幹事より5月例会プログラムの説明。
→承認。
- ・5月メイクアップ対象事業について
関山幹事より5月30日の炉辺会合が対象との説明。
- ・新入会員候補について
北海道電力ネットワーク(株)
道北統括支店長 宮本範彦 様
北海道電力(株)
道北統括支社長 吉野勝広 様
関山幹事より上記2名の入会候補者の説明。
→承認。
澤沼会員より野村證券新支店長の入会申込書を近々受領予定。後日、FAX理事会で入会可否を問うこととした。
- ・旭川ロータリークラブ育英財団奨学生 例会への招待再開について
濱岡会長より、「コロナ禍で中断していたが旭川ロータリー育英財団担当(前野さん)からの打診を受け当年度での再開を目指したい」旨の説明あり。なお、当年度での再開がスケジュール等困難な場合は次年度からの再開とする方針が示された。→承認。
- ・その他
園田副会長より、「例年実施している事業であるが、ニコニコBOXを原資とした特別会計より、こども食堂へ10万円を社会奉仕事業として寄付したい」旨の説明。
→承認。

報告事項

- ・関山幹事より「炉辺会合を5月30日(土)に菅原会員のご配慮にて本年もご自宅にて開催させていただくことになった」旨の説明。